

街みちネット立ち上げの趣旨



「街みちネット」の立ち上げについて

都市再生機構 東京都心支社 都市再生企画部
計画推進第3チームリーダー 林 和馬

都市機構が、いわゆる「密集市街地」の整備・改善に本格的に取り組むことになったのは、今からちょうど10年前、「密集市街地における防災街区の整備の促進に関する法律」（平成9年）の制定に伴い、主要な業務の一つとして位置づけられたことによります。以来、首都圏域においては、世田谷区の三軒茶屋及び太子堂、板橋区の大谷口、品川区の戸越、台東区の谷中など、関係自治体、コンサルタント、NPO等との協働により、着実に成果をあげてまいりました。

しかしながら、東京だけでも約2,000haと言われる広大な地域のまちづくりを進めていくには、自治体は勿論のこと、民間事業者、専門家、NPO等、この大きくかつ重要な都市の問題に熱意を持って取り組んでいる主体が、緊密に連携をして、それぞれの得意とする分野で力を発揮していかなければならないと痛感しております。

「街みちネット」は、これまで「官」のみ、もしくは「民」のみにとどまりがちであったこの種のネットワークを、「官」と「民」を共通に結ぶ定常的ネットワークとして都市機構が提起する「情報共有と意見交流の場」です。これを通じて、密集市街地整備における具体的なアクションや、活躍中のプレイヤーが、それぞれ何を得意としているのかをお互いに認識、確認するための一助となればと考えております。

まずは、試行的に、会報である「街みち覽版」をお届けさせていただきます。ネットワークへの参加を通じたご意見、ご提案をいただき、本当に会員、関係各位の取り組みの支援となるネットワーク、会報を皆様とともに築き上げていきたいと考えております。皆様のご理解とご協力を賜りますよう宜しくお願いいたします。

意見・お問い合わせはこちらまで

皆様のご意見を、「街みち覽版」で紹介していきます。

感想や今後「街みち覽版」で取り上げてほしい情報、街みちネットへの要望等をお寄せ下さい。

● 発行 ●

独立行政法人 都市再生機構東京都心支社 都市再生企画部計画推進第3チーム

TEL : 03-5323-0653 FAX : 03-5323-0682

● 街みちネット事務局 ●

株式会社 UR リンケージ 都市・居住本部基盤整備部 担当: 渡辺

TEL : 03-6214-5912 FAX : 03-3272-6059 Mail : missyu-net@urlk.co.jp

街みち覽版

かわらばん



密集市街地情報ネットワーク

街に、ルネサンス



準備号 平成19年4月発行

「街みち覽版（かわらばん）」は、官と民が情報を共有する場を都市再生機構が中心となって提供する密集市街地整備情報ネットワーク「街みちネット」の会報です。

いわゆる「密集市街地」においては、官と民が手を携えて各々の得意分野で力を発揮し役割を果たしていくことなしに、その整備・改善を図ることはできません。

密集市街地整備情報ネットワーク「街みちネット」は、密集市街地での共同建替え、道路拡幅整備などの事業に携わり、地域に密着したまちづくり活動を行っている自治体等の担当部局、事業者、団体などの皆様に参加を呼びかける情報ネットワークです。会報「街みち覽版」により、皆様のご意見、事業情報等をお待ちしております。



今回の特集は 世田谷区 明薬通り(都市計画道路補助209号線)【都市再生機構】

(写真) 平成16年1月頃、用地買収中の現地の様子。従前道路と拡幅範囲の対比が見て取れる。

明葉通り(都市計画道路補助209号線)

■上馬・野沢地区の概要

上馬・野沢地区は世田谷区の東部に位置し、環状7号線、国道246号線及び明葉通り(都市計画道路補助209号線)に囲まれた地区である。東急田園都市線三軒茶屋駅から南に800m、渋谷から5Km圏にある利便性の高い立地条件であるが、関東大震災以降、道路・公園など基盤整備が未整備な状況で市街化が進行したため、行き止まり道路や狭い道路に木造住宅が密集し、防災上の課題の多い住宅地が形成されている。

世田谷区では平成5年度に市街地住宅密集地区再生事業(現:密集住宅市街地整備促進事業)、また平成11年度には住宅市街地総合支援事業を導入して、防災まちづくりの推進を図ってきた。

■整備の経緯

明葉通り(都市計画道路補助209号線)は、世田谷区の地域防災計画において、災害時に優先的に緊急車両等の通行を確保する「緊急啓開路線」と位置づけられているが、一

部区間が幅員6m、東方向への一方通行であり、早期の拡幅整備が求められていた。

住宅・都市整備公団(現:都市再生機構)は、平成8年に明治薬科大学の移転に伴い、当地区北西部に位置する世田谷キャンパス跡地(約3ha)を取得した。東京都、世田谷区及び公団からなる委員会を設立して整備検討を行った結果、明治薬科大学跡地に防災まちづくりに配慮した集合住宅「世田谷ティーズヒル」の整備を民間事業者との連携で進めるとともに、公共施設整備として公団の直接施行制度を活用し、明葉通り(都市計画道路補助209号線)の拡幅整備を行うことになった。

■事業着手から完了まで

平成12年1月に、世田谷区と公団との間で覚書を交換し、同年12月には事業承認を得て、翌年3月に用地取得を開始した。以降約4年間で90筆(土地所有者104人、建物所有者95人他)、約4,463㎡の用地を取得、平成15年に工事に着工し、平成19年3月をもって整備を完了した。

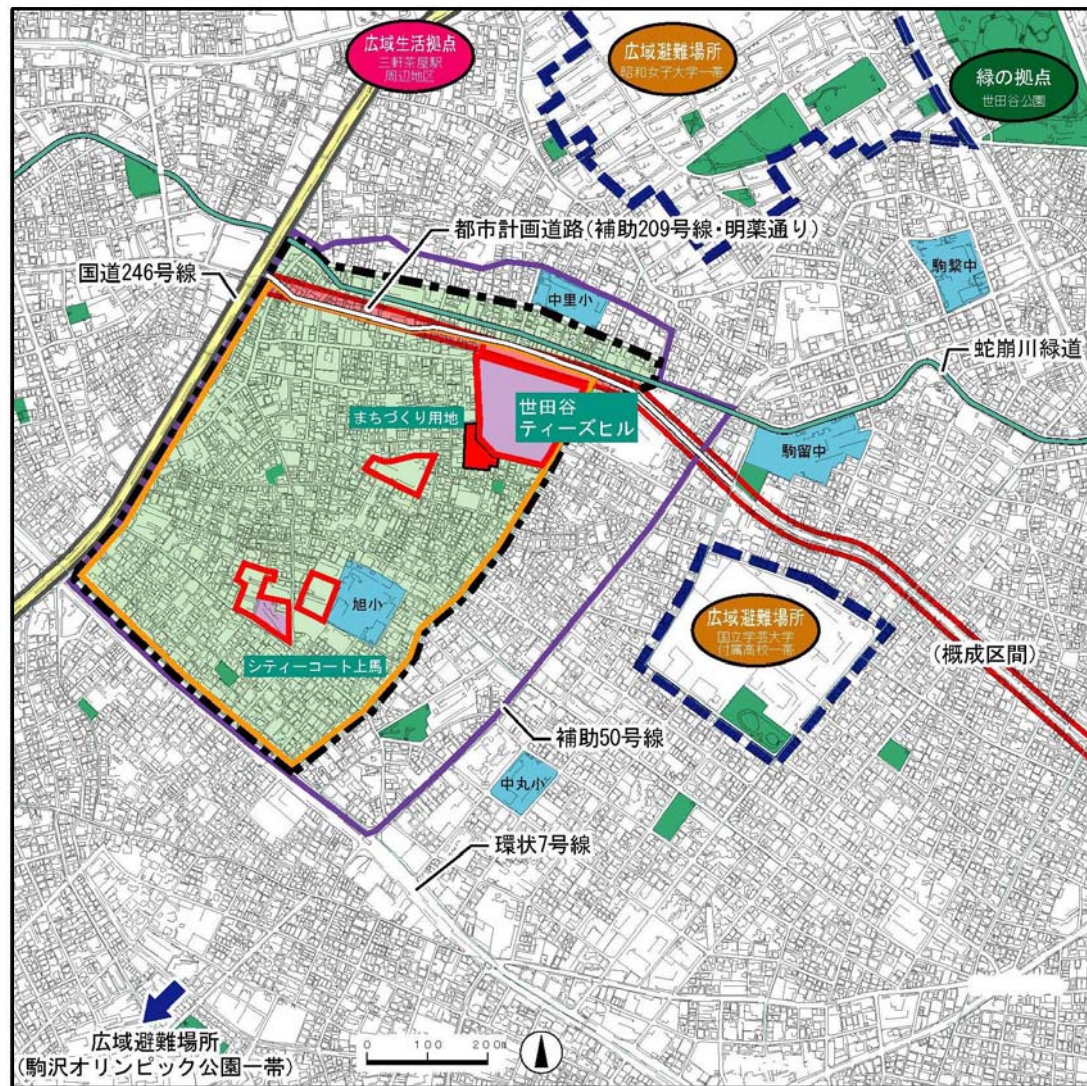


図1 上馬・野沢周辺地区位置図

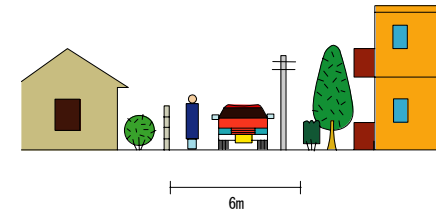
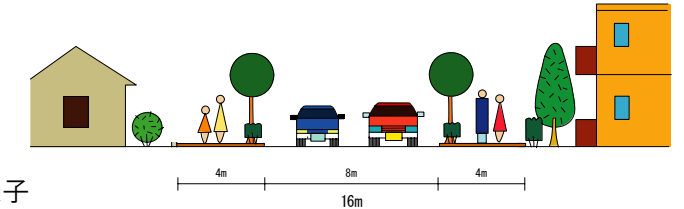


図2 整備前後の様子



■明葉通り(補助209号線)事業概要

事業名称：
東京都都市計画道路事業幹線街路補助線街路第209号線
施行者：都市基盤整備公団(現:都市再生機構)
事業地：世田谷区上馬1丁目地内から下馬3丁目地内
事業概要：
幅員16m(歩道4m—車道8m—歩道4m)、延長629m

スケジュール：
平成12年1月 補助209号線整備覚書締結
平成12年3月 世田谷区より直接施行の施行同意
平成12年12月 事業承認
平成13年3月 補助209号線の整備に関する協定書
平成13年3月 用地取得開始
平成15年8月 工事着工
平成17年3月 用地買収完了
平成19年3月 整備完了

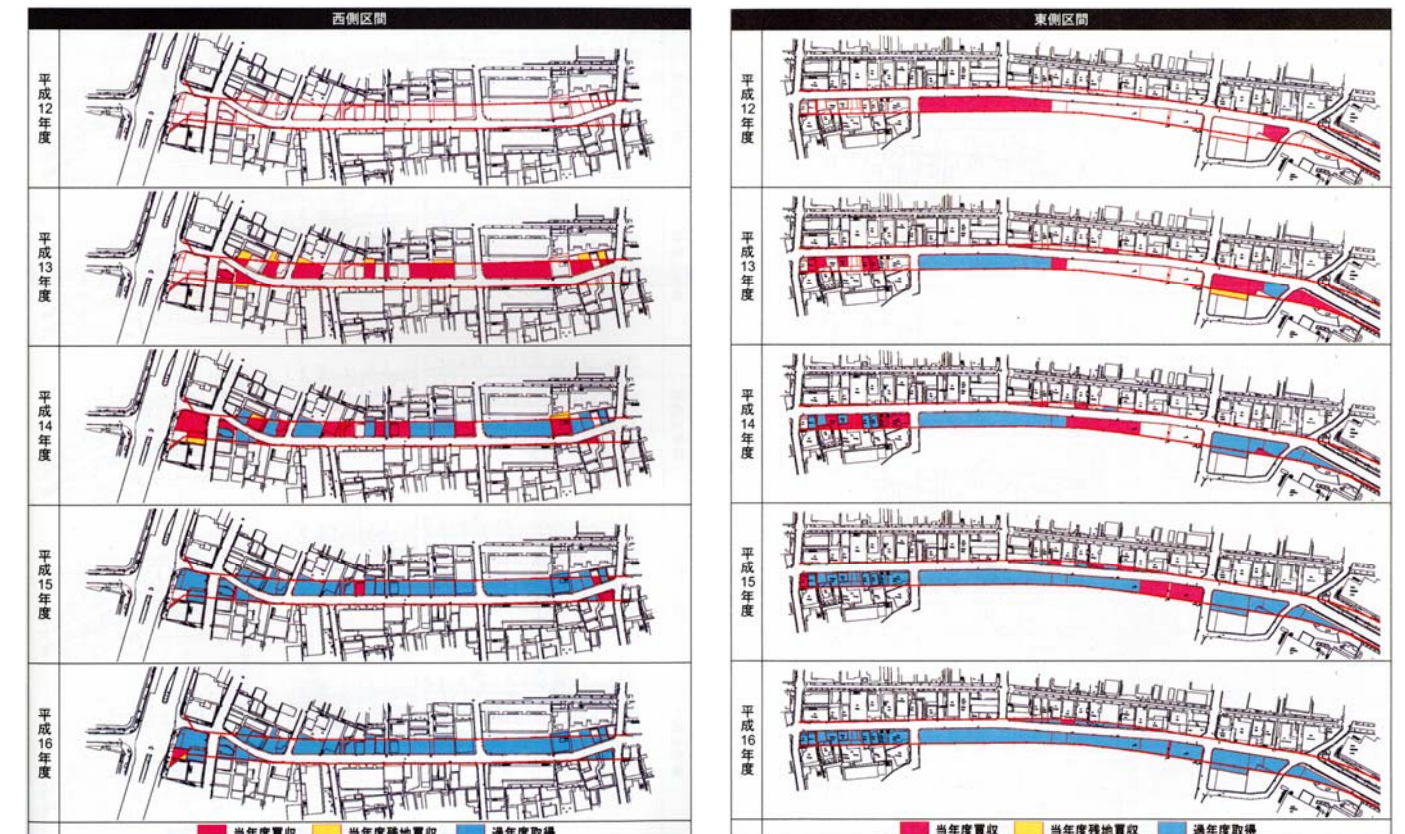


図3 用地取得状況